

(参考様式3)

会 議 録

会議の名称	第14回サンパルネ市民運営会議					
開催日時	平成26年7月7日 午後7時～午後8時30分					
開催場所	東村山市市民ステーション「サンパルネ」2階コンベンションホール					
出席者 及び欠席者	●出席者： (委員) 吉野卓夫会長、金子茂生副会長、浅谷哲也委員、小山仙蔵委員、市川暢男委員、石坂徳康委員、金澤紀男委員、関澤高親委員、東京ドームグループ和島支配人、田中健康福祉部次長、清水市民部次長 (市事務局) 東京ドームグループ富田副支配人、空閑健康課長、鈴木庶務係長、川崎産業振興課長、山口観光・企業誘致係長、庶務係一本間、深井 ●欠席者：伊澤正二郎委員、比留間恵美子委員、宮崎真吾委員					
傍聴の可否	傍聴可能	傍聴不可 の場合は その理由	/		傍聴者 数	なし
会議次第	1) 開会 2) 挨拶 3) 議題 ①サンパルネ平成25年度実績報告 ②平成26年度10月から指定管理者の東京ドームグループの指定 ③その他 4) 閉会					
問い合わせ先	健康福祉部健康課庶務係 担当者 鈴木、深井 電話番号 042-393-5111 (内線3213) ファックス番号 042-394-7399					
会 議 経 過						
1) 開会 健康課長あいさつ (省略) 会長あいさつ (省略) 事務局あいさつ (省略) 傍聴を許可するも、傍聴者なし						

議題

①サンパルネ平成25年度実績報告

事務局、東京ドームより平成25年度実績について説明（詳しくは資料参照）

- 東村山駅地域サービス窓口利用者実績
- 産業・観光案内コーナー集客実績
- サンパルネ 東京ドームグループ利用者数

東京ドーム：マシンジムは、男性比率は52.3%、女性比率が47.7%。市内の利用者比率が82.9%、市外利用者が17.1%、前年比2665名の増となりました。平成25年度、力を入れましたのは、健康弱者、初回者の向かえ入れということで、初回者のオリエンテーションとしましてメディカルチェックと1時間ほどの説明をセットにしたものを導入しました。それと、3回体験チケットで継続につなげました。それと、運動・健康・その他、カウンセリングが重視されているので、健康カウンセリングを導入し相談ある方には対応できるようにしました。

以前は利用が少なかった夕方とか学生の利用も増えていきます。

スタジオに関しましては、ヨガ等のリラックス系の教室が人気あります。問題点としましては、引き続き予約が取りにくいということがございます。平成25年度には国体がございます、その普及事業として「ゆりーとダンス」チームを送り出したので、その練習等で利用が伸びております。カフェレストランが業者を変更したところ非常に好評で、利用者数も売り上げでも著しい伸びをいたしました。リラクゼーションサロンも前年度位から顧客の定着が進み増して利用者数が伸びております。

集会施設は、この回でもアドバイスいただいた、利用団体の許可をいただいた場合は、看板を設置したり掲示する、ホームページをアップしたりしておりますので微力ながらそのような活動が実を結んだと考えております。会議室は、昨年は選挙が多かったので、期日前投票の会場提供の影響で稼働率が伸びております。

- 消費税率8%変更に伴う料金設定

委員：本年度のコンベンションホール、及び会議室の稼働率の指針はどれほどになりますか

東京ドーム：目標は、本当は100%なのですが、昨年度の稼働率がおおよそ50%から60%前後であることから本年度は70%以上を目標にしたい。

委員：コンベンションホールと会議室の部門別収益は出しているか？

東京ドーム：細目は出していますが部門別収益は出していません。コンベンションホール、会議室全体の前年度の実績から今年度の目標、予算などは出してはいますが、たとえばそれぞれ個別の案件で集会施設の光熱費であるとか人件費などを個々に計上することはできないので、部門別収益は出すことができません。よって利用収入と事業収入から集会施設の支出入は出しています。

委員：公民館などではネット申請をすることができるが、サンパルネはネット申請ができない。今後、その予定はどう考えているか？

事務局：公民館などの会議室等の利用はネット申請が可能であると思います。サンパルネのネット申請において個人情報審議会の諮問にかけました。サンパルネは指定管理者を置き、民間業者が間に入るため、そこで一括して個人情報を扱うのはいかがなものかと個人情報審議会から話がありました。よって指定管理者にはネット申請の閲覧のみを許可する形にさせていただきました。またシステムの問題なのですが、このシステムは市の統一システムで、東京全体のシステムの一部を利用しています。よってその一部のサンパルネだけを変更するとなると、とても時間と費用の掛かる問題でもあるため現状でのネット申請は難しいと思います。しかし、他の修正を含めて、将来ネット申請に移行することはありだと思えます。

委員：来年、中央公民館が耐震化工事で市民が利用できない。説明会でも他の施設を使ってくれと言う回答だけで何も無い。そうすると、その方たちがここのコンベンションホール、会議室の利用をするのでないかと質問させていただきました。

東京ドーム：電子申請することも可能ですが、その場合は団体登録をしなければならなくなり、これまでのように個人で利用することが出来ます。

会長：市の他の施設と違うところがありますので、そのへんは見通して宜しくお願いします。

委員：サークル活動などで講師を呼び使用することは出来ないと聞いたが、それは可能か？

東京ドーム：現状でも可能です。その場合、参加者から利用料を徴収する場合と、そうでない場合との2段階で利用料を設けています。

②平成26年10月から指定管理者の東京ドームグループの指定

指定管理者の選定経緯（事務局より）

現在のサンパルネの指定管理者は平成26年9月30日をもって指定管理者の見直しとなるため平成26年4月1日に次期指定管理者の募集要項を発表しました。その結果、東京ドームグループと名前は公表できませんがもう1社でコンペを行い選定しました。

選定委員会の採点について説明いたします。全23項目で評価を行い、内22項目について東京ドームグループの評価が高く引き続き指定管理者として選定いたしました。具体的な評価内容としては、経営基盤が安定していること、事業計画についてはこれまでの指定管理における実績、施設の効用が最大限発揮できる提案等、施設のコンセプトである「健康・集い・癒し」が複合した事業の実現性の高さが評価された。また健康弱者に対する配慮もあり東村山市全体の運動人口増加に貢献する姿勢も非常に評価が高かった。などの理由から次期指定管理者に東京ドームグループを選びました。現在は6月の議会にて認可を得まして、10月以降の事業について話し合いを設けさせていただいております。

今後の事業について

東京ドーム：最初は、施設ができていない中で施設や事業を創造しており、実際に計画段階から実施まで

は色々な変更がありました。5年間やりまして一通りの形をつくってまいりました。その実績が利用人数、ご評価、中には厳しい評価もございましたが、アンケートでも高い評価をいただきました。行政の皆様、委員の皆様、何よりも市民、利用者の方々のおかげで、震災等のアクシデントの多かった5年間でございましたが、感謝とともに、さらに5年間という期間をいただいて、まとめあげていきたいと思っております。

東京ドームグループは市民スポーツセンターも指定管理して2年半ほど経ちます。これまではスポーツセンターとサンパルネを差別化、差別化して運営してきました。今期よりは連携化をしていきたいと考えています。2つの健康増進施設を相互利用する、一つの企業体が管理運営するスケールメリットを活かしていきたい。また2020年に東京オリンピックの誘致も決まり、それによって運動弱者、運動入門者、健康運動の需要などに注目が集まることが予想されます。また、年少者のアスリート指導も重要になっていくと思っております。障害を持った方への対応スポーツや福祉などに関する法も整備されつつあります。東京ドームグループでは特に障害を持たれる方の健康増進、運動導入に力を入れており、たとえば障害者スポーツ指導員などの育成にも積極的に取り組んでいます。それに伴ってスタジオプログラムの改定、運動機器の見直し等にも着手し、10月にはリニューアルとして、より運動弱者や障害をお持ちの方にも扱いやすい器機をそろえたいと考えています。また、スタジオも高齢者、障がい者への対応を考えたいと思っております。

質疑応答

委員：10月にリニューアル、マシンの入れ替え等をするということだが、どれくらいの利用者の増加を見込んでいるか。現在の利用状況も教えていただきたい。

東京ドーム：例えば、スタジオのプログラムは現段階で限度に達しています。利用者の方からは「もっと増やしてほしい。」「市外の利用者は制限してほしい」などの声もあります。しかし、これまでの実績によると、季節、シーズンによる利用者数の変動、時間帯による利用者の変動があり、たとえば菖蒲祭りの時期になりますとイルソーレなどは利用者数が増大します。それと同様に人気のあるプログラムなどは、どうしてもキャパシティの問題もあり、お断りすることも多々あります。しかし、土日とか夜間は空きがあります。その改善策として、できるだけ多くの方が参加できるような時間帯にプログラムの配置をしたいと思っております。ただ前提としてサンパルネの目的の一つでもあります運動初心者や運動弱者の運動導入であることから、そのような方が比較的足を運びやすい時間帯を優先して配置することを念頭に置いています。

③その他

サンパルネ活性化に関する報告書「サンパルネ利用者拡大のための方向性とアイデア」の進捗状況について事務局から説明

II. 施設ごとの利用者拡大、活性化の方向

1. 健康増進施設

【具体的アイデア】

さらに健康増進（体育・運動）の発信場所とします

【進捗状況】

次期に健康診査のハイリスク者に対する市の保健指導に協力をする事業を立ち上げます。

【具体的アイデア】

託児室を活用した親子での利用を促進します

【進捗状況】

次期におきまして、小さなお子さんを持つ親に対する講座をおこない、サンパルネの宣伝をおこないます。

【具体的アイデア】

ニーズに合ったプログラムや機器を提供します

【進捗状況】

平成25年度に2回、運動弱者でも行えるチェア体操を2回実施。

次期にマシンジムに高齢者対応マシン「ボディリペア」を6台ならびに利用頻度の高い有酸素系機器を新機種へ入れ替え。スタッフ研修といたしまして高齢者への指導力向上のためのトレーナー研修をおこないます。

平成26年4月から人気のあるヨガのレッスンを土曜日に追加しました。

2. 市民交流スペース

新規での実施項目はございません。

3. 産業・観光案内コーナー

【具体的アイデア】

市民の生きた情報を集め、市民やボランティア活動団体の拠点としても活用します

【進捗状況】

引き続き現状ある市勢情報、観光情報を広く集めて公開しているものと、今年度から観光ボランティアガイドの活動の拠点ということで観光コーナーを使っています。

【具体的アイデア】

市民やボランティア活動団体の手作りコーナーを設けます

【進捗状況】

市民の有志の方の油絵等の展示をしていますが、引き続き検討させていただきます。

【具体的アイデア】

北山公園までフラワーロードを紹介します

【進捗状況】

花卉組合さん等との協議を行っていきます。菖蒲まつりの時は花ではないが、駅から北山公園まで道案内としてのぼり旗を立て分かりやすくしています。

【具体的アイデア】

古い民家や蔵の収蔵品の、骨董品等を展示紹介する場とします

【進捗状況】

市の貴重な財産はふるさと歴史館で展示している関係で、産業・観光案内コーナーと棲み分けをしておりますが、これからも検討してまいります。

【具体的アイデア】

市民窓口と観光コーナーを一体化して回遊できるようにします

【進捗状況】

安全上の問題でコンベンションホールとコーナーの自動ドアを閉鎖しております。その中で、なる

べく回遊性を確保したいと思います。

【具体的アイデア】

市内観光の情報・資料を豊富にそろえます

【進捗状況】

常に最新の情報が提供できるよう、引き続き関係各署と連絡を密にしていきます。

【具体的アイデア】

昨年「るるぶ特別編集『東村山』」も発行するなど、「里に八国マップ」をバージョンアップしたり、観光マップに関しましても商工・農産の情報を掲載しまして分かりやすいものを作成したりしてうどんマップ ラーメンマップ やきそばマップ だんごマップ パン屋マップ、果樹園マップ等のイラストマップを作成、整備します

【進捗状況】

この課題に関しての改善努力をしております。

【具体的アイデア】

観光コーナー壁面にイラストマップを掲示します

【進捗状況】

現在は上記のようなフリーペーパーを渡している状況でありますので、検討していきたい。

【具体的アイデア】

市の他の施設との連携を深めます

【進捗状況】

現状では、市も共催しております菖蒲まつりの機会にふるさと歴史館、北山公園（みどりと環境課）のご案内をしているところであります。

【具体的アイデア】

観光案内コーナーで物品販売をするための体制作りを図ります

【進捗状況】

ここ数年、ウィークデーハイキング、駅からハイキングの時に、観光案内コーナーをゴール地点として、里に八国の店舗を招いて物販をしております。この成果を参考に検討していきたいと思えます。

III. PRの重要性

こちらは新規に実施した項目のみを発表させていただきます。

【具体的アイデア】

サンパルネのチラシを全戸配布します

【進捗状況】

平成25年4月27日に45000部を新聞折り込みを実施しました。第2期の開始時にもお願いしたいと思えます。

【具体的アイデア】

市内駅、市内施設での広告、さらに市外での広告を実施します。

【進捗状況】

平成26年4月より東村山駅東口の掲示板にサンパルネの優先枠を設定しております。

質疑応答

委員：産業観光コーナー前にあるベンチで寝ている方がいる。特にシャッターが閉まると顕著になる。シャッターが閉まっている状態は非常に物騒で、もう少し明るくなどなにかできないものか。

事務局：ご指摘の場所に関しては市の私有地でなく店公部分にあたります。よって市から直接指導などなかなか難しく思います。ただ以前より同様のご指摘も多く監視モニターを設置し、録画等も行い監視体制を敷いています。

委員：そうだとすると張り紙等で注意喚起など、わかりやすくして頂きたい。

事務局：現在張り紙等はしておりませんが、過去においては未成年がたむろするなど非常に利用状況が劣悪だったこともありまして厳重に注意喚起しておりました。今後もそのようなことにならない様に対策等を検討していきます。

またベンチの設置についてはバリアフリーの観点から置かせていただいています。高齢者などの方が気軽に休めるなどの配慮が施されており、これに関しては理解をして頂きたいと思います。

委員：観光案内コーナーの物品販売コーナーにて昨年11月18日に開催されたウィークデーハイキングのゴール地点で物品販売等を行っていた。しかし非常に近々でイベントの進捗状況等を知ったので、せめて運営委員には早い段階で知らせて欲しい。

事務局：ウィークデーハイキングを開催するに当たっては主体となる鉄道事業者さんと日程時間等を調整しながら最終的に決まるのは直近になってしまうため情報伝達、連絡等が遅くなってしまいましたこととお詫び申し上げます。また、ご指摘いただいたように実施内容等わかり次第、事務局健康課を通して運営委員の皆様へお知らせしたいと思います。

また今年度は市制50周年と連動して例年よりもレベルアップしたウィークデーハイキングの開催を予定しております。今回もゴール地点をサンパルネに予定しております。多くの事業者の方に参加を願いたく思っております。ハイキングの参加者のみならず、市民の方々にもサンパルネでの物販コーナーを利用して頂きたいと考えております。そのため運営委員の皆様への連絡はもちろんのこと、出来るだけ早い広報周知に努めます。

委員：今の質問に付け加えて、昨年度も指導しましたが、物販コーナーを設けるのなら観光案内コーナーの通路のように狭い場所ではなく、たとえば会議室、コンベンションホールなどを活用してはどうか。

事務局：まだ予定の段階なので断言はできませんが、先程申し上げた市制50周年の連動事業として今年11月24日の祝日にウィークデーハイキングを予定しております。ご指摘のように、これまでの観光コーナーの通路ではなく現在コンベンションホールを仮押さえしております。そこでの開催を予定しております。あくまでも現在、調整中であるため具体的な事業内容がわかり次第情報提供、連絡をしたいと思っております。

委員：市の他の施設との連携という点で、ふるさと歴史館とのタイアップをどのようにしていくか。たとえば企画展などが開催されているが、企画展のポスターが1枚あるだけで、興味をひくように連動するように、ふるさと歴史館のスペースを設け展示案内等はできないか。

事務局：貴重なご意見ありがとうございます。兼ねてよりご提案がありましたが、ふるさと歴史館との具体的な協議まで至っていないことを申し訳なく思います。今年度より体制も新たになりましたこともあり、産業振興課としても責任をもって協議していきたいと思います。運動して展示できるか否か、展示できないまでも、歴史館の企画展開催期間をお知らせするなど考えていきたいと思います。

委員：具体的アイデアまでいっていないのですが、北山公園までのフラワーロードについて、前川沿いの桜が散ってしまうと何もなくなってしまう。ある市民の方から、あじさいの挿し木を提供してくれるというお話があります。それをフラワーロードに活用できないか。ちょうど菖蒲まつりの時期にいいのではないだろうか。

委員：フラワーロードは、北山公園から北山小学校の通り八国の森へと行く道を植えたら、体験の里にも人が通るし、八国山を登るお客様が多いのに、そこが寂しいので、そこにアジサイを植えて欲しい。

事務局：今日はサンパルネの運営会議と言うこともありまして本件に関しては、あくまでもアイデアということで持ち帰って担当各所管へ伝えたいと思います。たとえば河川沿いに花を植えるとなると道路関係の所管でございます。花などはまた別の所管となっていることをご理解ください。

委員：市民交流スペースでサンパルネ映画会などできないであろうか。東久留米市は大人の体験塾をやっており、平日で空いている時に、体験塾みたいなものをしたらどうか？

会長：そのような提案がありますので、事務局で心に留め置いてください。

委員：市の目標管理シートの中にサンパルネの項目が無いが何故か。どのような扱いなのか。

事務局：平成 26 年度版実施計画と行財政改革大綱で掲げた項目の中から、実施項目を抽出の上、目標を設定しています。それぞれの実施項目については、「どの水準まで」「どのような方法で」「いつまでに」という視点で取り組み、内容を整理しています。決してサンパルネの運営に対して目標設定が無いというわけではなく、課内での目標管理ではサンパルネもやっております。そのシートは、あくまでも部内、課内での目標設定であることを理解して頂きたいと思います。